

【資料2】 博物館等、資料庫

延床面積 ※ 主たる建物の内、施設面積

1. 施設情報

No.	財産分類 (小・細)	施設名	延床 面積	収入平均 (H30～R2) (千円)	支出平均 (H30～R2) (千円)	施設設置目的
1	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課)	両津郷土博物館 (両津地区)	3,110	7.9	3,278.8	市民の教育、学術及び文化の向上を図るため、佐渡市博物館を設置する。
						入館料等 大人:300円、小・中学生:100円 15名以上の団体の場合 大人:240円、小・中学生:80円
		主たる施設 博物館、収蔵庫				施設の状況等
		建築年(経過年/耐用年) 1982年(41/50)				借地(874,630円) 8年近く休館していたため、施設の損傷が多く、雨漏り・空調設備の故障等発生している。
		政策優先度	所管課の考え(方針等)		— 第3次集中改革プランの方針に基づき廃止しない。地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。	
2	社会教育 施設 ・ 博物館等 (観光振興課)	両津大川姫崎展示室 (両津地区)	94	0.0	0.0	観光振興の促進
						入館料等 無料
		主たる施設 灯台館、休憩舎				施設の状況等
		建築年(経過年/耐用年) 1992年(31/24)				通常は閉鎖し、予約・イベント時に開館している。
		政策優先度	所管課の考え(方針等)		— 譲渡先について検討することとし、大規模改修が必要となった際に廃止する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	
3	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課)	史跡佐渡奉行所跡 (相川地区)	1,798	5,541.7	16,174.4	佐渡奉行所の史跡保存を図り、歴史的建造物、地形の復原及び史跡遺構復元の展示公開をすることにより、広く文化の向上及び発展並びに観光の振興に寄与するとともに、地域住民に生涯学習の場を提供するため、佐渡奉行所を設置する。
						入館料等 大人:500円、小・中学生:200円 15名以上の団体の場合 大人:400円、小・中学生:160円
		主たる施設 御役所棟、佐渡奉行所、他				施設の状況等
		建築年(経過年/耐用年) 2001年(22/24)				経年劣化により雨漏り・外壁の剥離等発生している。 2025年度～2028年度 長寿命化改修予定
		政策優先度	所管課の考え(方針等)		高 佐渡金銀山のサテライトガイダンス施設として施設を維持していく。	
4	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課)	相川郷土博物館 (相川地区)	1,051	1,765.5	8,964.3	市民の教育、学術及び文化の向上を図るため、佐渡市博物館を設置する。
						入館料等 大人:300円、小・中学生:100円 15名以上の団体の場合 大人:240円、小・中学生:80円
		主たる施設 博物館、収蔵庫、文書館、有田八郎記念館				施設の状況等
		建築年(経過年/耐用年) 1926年(97/24)				国指定記念物(H6指定)である旧御料局佐渡支庁の建物を使用して開館された博物館。 2022年～23年度耐震・改修工事
		政策優先度	所管課の考え(方針等)		— 佐渡金銀山のサテライトガイダンス施設として施設を維持していく。	
5	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課) (観光振興課)	相川技能伝承展示館 (相川地区)	715	8,907.7	13,911.1	市内の陶芸、裂織り等に関する貴重な資料を収集し、保存し、及び管理し、一般の展覧に供するとともに、伝統技能の研修及び創作の活動を通じて福祉の増進と郷土文化の振興に資するため、設置する。
						体験料金 陶芸体験 1,530～1,830円 裂織り体験 1,800円
		主たる施設 技能伝承展示館、技能伝承展示施設				施設の状況等
		建築年(経過年/耐用年) 1986年(37/24)				大規模な改修履歴なし。 12月～2月予約のみ対応。
		政策優先度	所管課の考え(方針等)		— 文化体験施設として活用するため、機能修繕により施設の経年劣化に対応し、施設機能を維持する。	
6	社会教育 施設 ・ 博物館等 (世界遺産推進課)	佐渡金銀山ガイダンス施設 (相川地区) (きらりうむ佐渡)	1,093	0.0	0.0	史跡佐渡金銀山遺跡の価値及び魅力をより深く伝えるとともに、地域住民と来訪者の交流の促進に資するため、佐渡金銀山ガイダンス施設を設置する。
						入館料等 【入館料】 無料 【展示室観覧料】 大人:300円、小・中学生:150円 15名以上の団体の場合 大人:250円、小・中学生:100円
		主たる施設 講堂、展示室、資料室、ライブラリー				施設の状況等
		建築年(経過年/耐用年) 2019年(4/38)				佐渡市観光振興部世界遺産推進課事務所 主な改修履歴なし。
		政策優先度	所管課の考え(方針等)		— 平成31年4月に開館した施設であるため当面は維持管理経費等は抑えられる。なお、指定管理・PFIの導入を検討中であり、世界文化遺産登録後には設置目的に応じた大きな集客効果を見込める施設である。	

【資料2】 博物館等、資料庫

延床面積 ※ 主たる建物の内、施設面積

1. 施設情報

No.	財産分類 (小・細)	施設名	延床 面積	収入平均 (H30～R2) (千円)	支出平均 (H30～R2) (千円)	施設設置目的
7	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課)	佐渡博物館 (佐和田地区)	1,632	1,968.8	16,674.6	市民の教育、学術及び文化の向上を図るため、設置する。
						入館料等 大人:500円、小・中学生:200円 15名以上の団体の場合 大人:400円、小・中学生:160円
		主たる施設 博物館				施設の状況等
		借地(71,440円) 大規模な改修履歴なし。				政策優先度
高	第3次集中改革プランに基づき、市の管理施設としている。地域ごとの適正な施設配置を検討中である。当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。					
		建築年(経過年/耐用年) 1957年(66/50)				
8	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課)	新穂歴史民俗資料館 (新穂地区)	1,091	335.2	4,303.2	文化財保護法第3条及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定により文化財を保存し、かつ、その活用を図り、もって市民の文化的向上に資するとともに、文化の進歩に貢献するため、設置する。
						入館料等 【入館料】 大人:200円、小・中学生:100円 15名以上の団体の場合 大人:160円、小・中学生:80円 【体験料金】 勾玉作り体験 400円/個 裂織り体験 1,800円/2h 以降1hごとに300円
		主たる施設 資料館、資料館倉庫				施設の状況等
		借地(344,880円) 委託運営(地元団体)。12月～2月休館。 2020年度にトイレの一部洋式化(女子1基)を実施。 経年劣化により雨漏り等発生している。				政策優先度
高	第3次集中改革プランの方針に基づき廃止しない。地域ごとの適正な施設配置を検討中、個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。					
		建築年(経過年/耐用年) 1987年(36/50)				
9	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課)	佐渡国小木民俗博物館 (小木地区)	2,947	4,330.2	10,150.0	市民の教育、学術及び文化の向上を図るため、佐渡市博物館を設置する。
						入館料等 大人:500円、小・中学生:200円 15名以上の団体の場合 大人:400円、小・中学生:160円
		主たる施設 博物館(本館・新館)、収蔵庫、 山車保存館、千石船展示館 他				施設の状況等
		借地(709,530円) 本館(旧宿根木小学校)は市指定有形文化財 経年劣化により、本館や収蔵庫に雨漏り等発生している。				政策優先度
高	地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。					
		建築年(経過年/耐用年) 1921年(102/24)				
10	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課)	幸丸展示館 (小木地区)	304	0.0	303.1	文化財保護法第3条及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定により文化財を保存し、かつ、その活用を図り、もって市民の文化的向上に資するとともに、文化の進歩に貢献するため、設置する。
						入館料等 無料
		主たる施設 展示館				施設の状況等
		設置から30年以上経過しており、雨漏り・外壁の剥がれ等発生している。 12月～2月休館。				政策優先度
高	地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。					
		建築年(経過年/耐用年) 1984年(39/38)				
11	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課)	日本アマチュア秀作美術館(小木地区)	215 ※	0.0	149.8	市民の教育、学術及び文化の向上を図るため、美術館を設置する。
						入館料等 無料
		主たる施設 小木図書館(複合施設)				施設の状況等
		経年劣化により屋上等に損傷が見られる。				政策優先度
—	施設機能については小木図書館に複合化されており、地域ごとの適正な施設配置を検討中である。当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。					
		建築年(経過年/耐用年) 1984年(39/50)				
12	社会教育 施設 ・ 博物館等 (社会教育課)	佐渡植物園 (羽茂地区)	113	0.0	2,143.7	佐渡島内に自生する植物を収集・栽培・展示し、調査研究や生涯学習活動に資することを目的とする。
						入館料等 無料
		主たる施設 温室、管理棟、作業棟				施設の状況等
		借地(297,430円) 経年劣化により、看板等に老朽化が見られる。				政策優先度
高	地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。					
		建築年(経過年/耐用年) 1981年(42/31)				

【資料2】 博物館等、資料庫

延床面積 ※ 主たる建物の内、施設面積

1. 施設情報

No.	財産分類 (小・細)	施設名	延床 面積	収入平均 (H30～R2) (千円)	支出平均 (H30～R2) (千円)	施設設置目的
13	社会教育 施設 博物館等 (社会教育課)	赤泊郷土資料館 (赤泊地区)	637 ※	0.0	0.0	市の社会教育の充実、離島文化の向上及び保存保護並びに産業の振興、地域の活性化等を図る総合的な施設として、総合文化会館を設置し、会館内に郷土資料館を併設する。
						入館料等 大人:200円、小・中学生:100円 15名以上の団体の場合 大人:160円、小・中学生:80円
		主たる施設 赤泊総合文化会館 (行政SC、図書室、公民館との複合施設)				施設の状況等 赤泊行政SC、赤泊図書室との複合施設。設置から30年以上経過しており、雨漏り・壁紙の剥がれ・水道の漏水等発生している。
		建築年(経過年/耐用年) 1957年(66/50)				施設設置目的 財産分類「会館等」での検討結果 A B C 国中で集約・廃止し、周辺地域は残して充実させる。
		政策優先度	所管課の考え(方針等)			
			当施設は地区公民館機能を有しており、今後も必要に応じて修繕等を行い、施設を存続していく。			
14	社会教育 施設 資料庫 (社会教育課)	【旧】北中学校 (両津地区)	2,056	0.0	989.1	—
						入館料等 —
		主たる施設 校舎、体育館				施設の状況等 借地(885,360円) 大規模な改修履歴なし。
		建築年(経過年/耐用年) 1991年(32/38)				施設設置目的 政策優先度 所管課の考え(方針等)
			博物館資料収蔵庫として利用している。耐用年数到来までは機能修繕とする。			
15	社会教育 施設 資料庫 (社会教育課)	明治記念堂 (金井地区)	164	0.0	266.0	—
						入館料等 無料
		主たる施設 明治記念堂、開導館				施設の状況等 予約制 市指定有形文化財
		建築年(経過年/耐用年) 1902年(121/15)				施設設置目的 政策優先度 所管課の考え(方針等)
		高	耐用年数を迎えてから長時間経過しているが、文化財として活用するため、機能修繕し施設の経年劣化に対応する。			
16	社会教育 施設 資料庫 (社会教育課)	金井歴史民俗資料館 (金井地区)	338	0.0	249.0	—
						入館料等 無料
		主たる施設 収蔵庫、郷倉、展示館				施設の状況等 借地(72,420円) 予約制 郷倉は市指定有形文化財
		建築年(経過年/耐用年) 1975年(48/38)				施設設置目的 政策優先度 所管課の考え(方針等)
		高	耐用年数を迎えてから長時間経過しているが、機能修繕し施設の経年劣化に対応する。			
17	社会教育 施設 資料庫 (社会教育課)	畑野鳥越文庫 (畑野地区)	241	0.0	1,205.7	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館長鳥越文蔵教授から寄贈される蔵書を閲覧し、伝統芸能研究の推進及び文化の向上に資することを目的として、鳥越文庫を設置する。
						入館料等 無料
		主たる施設 文庫				施設の状況等 委託運営(地元自治会) 大規模な改修履歴なし。
		建築年(経過年/耐用年) 1998年(25/24)				施設設置目的 政策優先度 所管課の考え(方針等)
			鳥越氏から寄贈された蔵書の資料庫として利用している。耐用年数到来までは機能修繕する。			
18	社会教育 施設 資料庫 (世界遺産推進課)	埋蔵文化財整理事務所 (真野地区)	295	0.0	0.0	—
						入館料等 —
		主たる施設 事務所・居宅、車庫				施設の状況等 佐渡市世界遺産推進課埋蔵文化財係が使用。 平成30・令和元・4年度にエアコン、令和2・3年度に電灯修繕、他は修繕履歴はなし。
		建築年(経過年/耐用年) 1979年(44/50)				施設設置目的 政策優先度 所管課の考え(方針等)
			老朽化が進行しているため、別の新しい施設を再活用した埋蔵文化財センターとして、埋蔵文化財の調査・整理・保存・活用(展示等)の一元化を図るべき。			

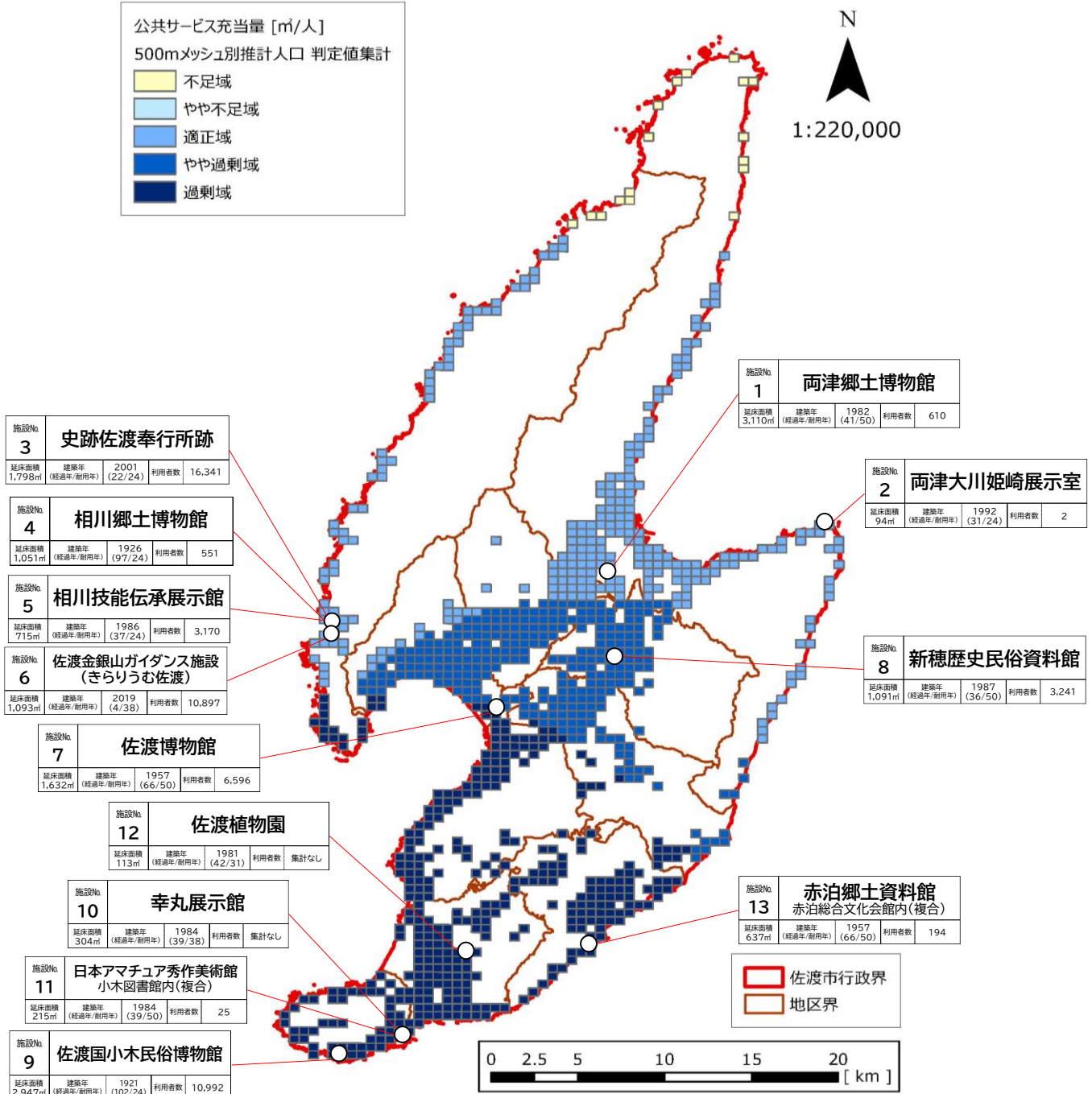
【資料2】 体験実習施設

延床面積 ※ 主たる建物の内、施設面積

1.施設情報

No.	財産分類 (小・細)	施設名	延床 面積	収入平均 (H30～R2) (千円)	支出平均 (H30～R2) (千円)	施設設置目的
19	社会教育 施設 ・ 勤労青少年 ホーム (社会教育課)	勤労青少年ホーム (両津地区)  建築年(経過年/耐用年) 1980年(43/47)	850	46.4	3,462.1	市内の中小企業に働く青少年の健全な育成と福祉の増進を図るため、勤労青少年ホームを設置する。
		施設 軽スポーツホール、研修室、講習室、料理講習室、音楽室 利用料金 音楽室:430円 研修室、講習室:810円 料理講習室、軽スポーツホール:870円 施設の状況等 借地(798,720円) 指定管理(地元団体) 両津野球場、両津農村広場、両津運動広場と一体的な施設。 2020年度にエアコンを設置。現在、早急な修繕は必要ないが、建物が古いため今後検討が必要。 政策優先度 所管課の考え(方針等) — 指定管理を継続しながら機能効率化と市民サービスの向上を最優先とし、社会的劣化の対応による施設利用者の利便性の確保のため個別対応策を機能修繕とする。				
20	社会教育 施設 ・ 体験実習施設 (観光振興課)	ふすべ村体験学習施設 (羽茂地区)  建築年(経過年/耐用年) 1997年(26/15)	813	3,020.1	5,620.5	地域の歴史文化を通して、都市と農村の交流を促進し、地域の活性化を図るため、体験学習施設を設置する。
		施設 実習館、休憩施設、宿泊施設 利用料金 【体験賞金】 陶芸体験:1,300円、裂織:1,500円、竹細工:1,200円 【宿泊料金】 素泊まり:3,600円～ 施設の状況等 R2年度 トイレ洋式化工事 政策優先度 所管課の考え(方針等) — 譲渡先について検討することとし、実習・休憩・宿泊施設として活用するため、機能修繕により施設の経年劣化に対応し、施設機能を維持する。				
21	社会教育 施設 ・ 体験実習施設 (社会教育課)	カルトピアセンター「素浜」 (小木地区)  建築年(経過年/耐用年) 1985年(38/22)	920	0.0	0.0	島の特性を生かし、他の地域との広域的交流を通じ、地域の活性化を図る拠点とするため、カルトピアセンターを設置する。
		施設 ホール、シャワー、炊事場 利用料金 — 施設の状況等 現在運営を停止している。譲渡する場合、施設屋根、壁面等の対策が必要。 借地(248,320円) 政策優先度 所管課の考え(方針等) 低 現在使用していない。施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には譲渡または廃止を検討する。				

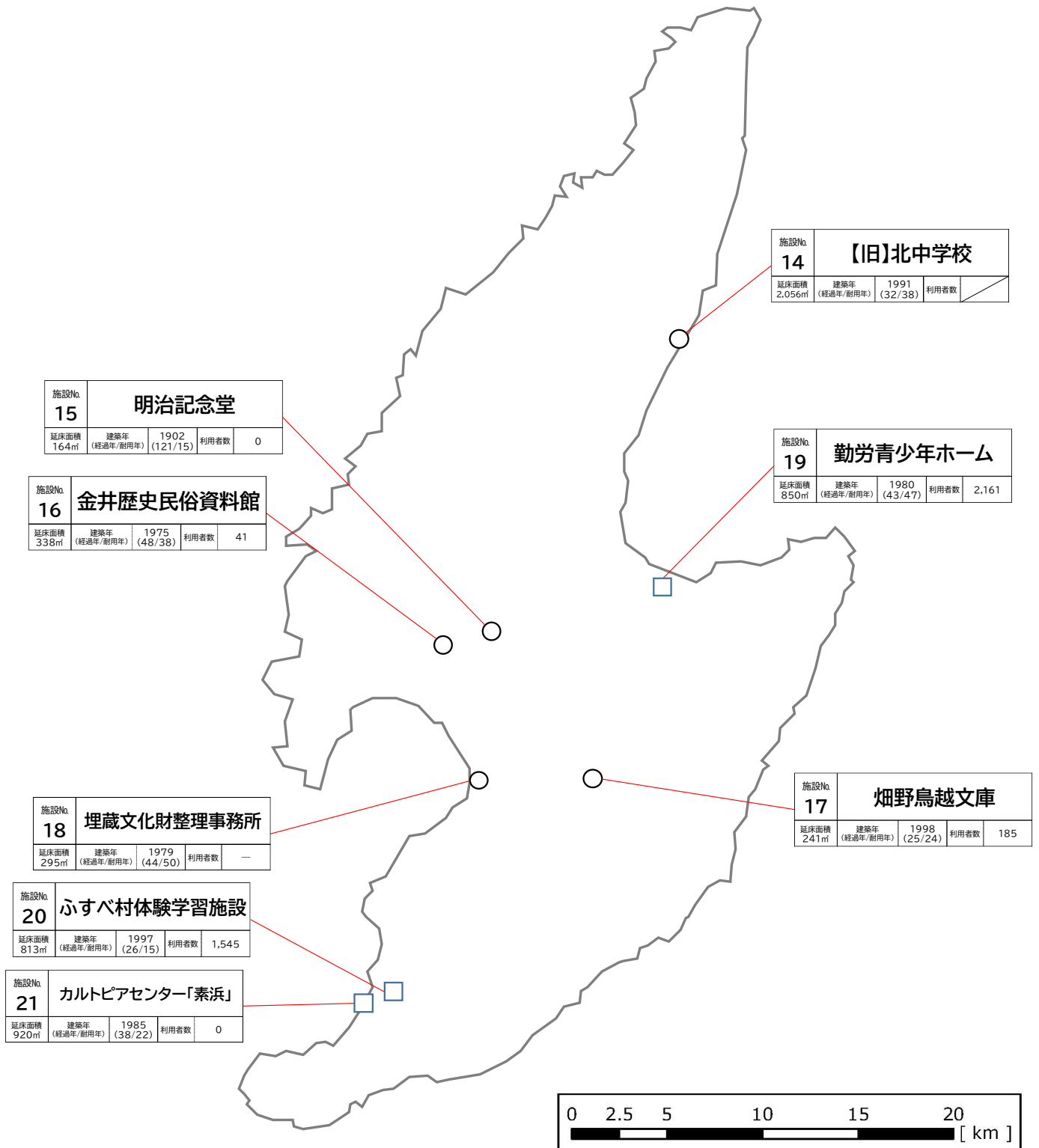
【資料2】 公共サービス充当量の地域バランス 人口(2050年分布) 博物館等



No.	施設名	定量的評価 (一次評価)	集約化	複合化	転用	施設規模の縮小 (減築)	民間施設の活用	実施主体・管理運営主体の変更	現状維持 (更新)	廃止(売却/譲渡/跡地活用)
1	両津郷土博物館	C	○※1、△、総	○※1、△	○				○	
2	両津大川姫崎展示室	C	○※1、△、総	○※1、△		○※1	○	○	○	個
3	史跡佐渡奉行所跡	B1	○※1、△、総	○※1、△					○、個	
4	相川郷土博物館	B2	○※1、△、総	○※1、△					○※3、個	
5	相川技能伝承展示館	B1	○※1、△、総	○※1、△	○				○、個	
6	佐渡金銀山ガイド施設 (きらりうむ佐渡)	B1	○※1、△、総	○※1、△				※	○、個	
7	佐渡博物館	C	○※1、△、総	○※1、△	○				○	
8	新穂歴史民俗資料館	C	○※1、△、総	○※1、△	○				○、個	
9	佐渡国小木民俗博物館	B2	○※1、△、総	○※1、△					○※3	
10	幸丸展示館	C	○※1、△、総	○※1、△	○				○	
11	日本アマチュア秀作美術館	C	○※1、△、総	○※1、△	○				○	
12	佐渡植物園	B1	○※1、△、総	○※1、△					○	
13	赤泊郷土資料館	C	○※1、△、総	○※1、△	○	○※1			○	

【凡例】 ○※1更新(建替え)併う ○※2防災補強・耐震確保併う ○※3費用対効果対策を併う ※施設所管方針
定量的評価: A:維持継続 B1:安全性改善 B2:維持継続 C:改廃検討

【資料2】位置図(資料庫、体験学習施設)



No.	施設名	定量的評価 (一次評価)	集約化	複合化	転用	施設規模 の縮小 (減築)	民間施設 の活用	実施主体・ 管理運営 主体の変更	現状維持 (更新)	廃止(売却/譲 渡/跡地 活用)
14	【旧】北中学校	C	総	総					○*	○、※
15	明治記念堂	B2	○* ¹ 、△、総	○* ¹ 、△、総					○* ³	
16	金井歴史民俗資料館	C	○* ¹ 、総	○* ¹ 、総	○				○	
17	畑野鳥越文庫	B1	総	総					○* ²	
18	埋蔵文化財整理事務所	C	総	総			○	○	○* ²	○
19	勤労青少年ホーム	—	総	総				○	○	
20	ふすべ村体験学習施設	B1	総	総			○	○	○	個
21	カルトピアセンター「素浜」	C	○* ¹ 、総	○* ¹ 、総	○	○* ¹			○* ²	個